

拓殖大学高大連携講座
第15回

高校生のためのアジアの言語と文化



高大連携講座「高校生のためのアジアの言語と文化」は、
1日1言語、4日間にわたり、4つの言語と文化について
学ぶ高校生を対象としたサマープログラムです。



2020
TAKUSHOKU
NEW ORANGE
PROJECT

拓殖大学は創立120周年を迎えます

拓殖大学高大連携講座

「高校生のためのアジアの言語と文化」とは

高大連携講座「高校生のためのアジアの言語と文化」は、

1日1言語、4日間にわたり、4つの言語と文化について学ぶ高校生を対象としたサマープログラムです。今年度はインドネシア語、中国語、アラビア語、韓国語のアジア言語を学びます。

4日間にわたる講座を通して国と国、そして地域と地域を比較することで学びはさらに深まります。より深く多角的にアジア、そして世界を学ぶ、拓殖大学ならではの講座を堪能しましょう。

文化講座

culture

言語を使用している地域の「地理・歴史・文化・生活」を学びます。



食文化講座

food

各国の料理を味わいながら、食文化や食習慣を学びます。



言語講座

language

文字と発音、あいさつなど基本的な文の構造を学びます。



国際交流

international exchange

アシスタントとして拓殖大学の留学生や日本人学生がサポートします。このプログラムだからこそ出会える各国の学生との交流を楽しみましょう。



言語・講師紹介

インドネシア語

世界で最もやさしい言語の1つとされるインドネシア語は、ローマ字表記で、難しい発音もなく、アルファベット読みで通じます。また、単数形と複数形、時制、格変化などの語形変化もないため、文法も簡単です。インドネシア語は、人口2億5千万人のインドネシアのほかマレーシア、シンガポール、ブルネイでも通じます。短時間ですぐに話せるインドネシア語を体感してみましょう！

末延 俊生 拓殖大学政経学部教授



中国語

皆さんもご存じのとおり、中国は長い歴史を通じて日本と密接な関係をもってきた国です。また世界で「5人に1人は中国人」と言われる位多くの人々が中国語を話していますので、話せるととても便利です。中国の言語や文化を楽しく学び、理解を深めていきましょう。

平山 邦彦 拓殖大学外国語学部教授



アラビア語

アラビア語28文字は「アリフ」「バー」「ター」で始まり、続けて早く読むとアリフバタとなり、アルファベット (alphabet) の語源とされています。日本語の「貴方」はアラビア語でもアンタ。不思議なことをたくさん見つけてみましょう。

森 伸生 拓殖大学イスラーム研究所長



韓国語

アニョハセヨ？ マシッソヨ。サランヘヨ。
最近では日常生活の中でも韓国の情報があふれています。
韓国語は学びやすい！日本語と語順が似ている&漢字語の発音が日本語と似ているものも多いです。
より韓国を身近に感じてみませんか？

伊藤 知子 拓殖大学商学部助教



受講のご案内

募集概要

開講日程	2019年8月1日(木)～3日(土)・8月5日(月)
募集対象	高校生(学年は問いません)
募集定員	40名
受講料	10,000円(テキスト代・昼食代を含みます)
講座会場	拓殖大学文京キャンパス(東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅下車徒歩3分)
申込期間	2019年6月17日(月)～7月16日(火)必着 (先着順で定員になり次第締め切ります)

講義時間

1時限(10:00～10:50)	文化講座
2時限(11:00～11:50)	言語講座Ⅰ
3時限(12:00～12:50)	言語講座Ⅱ
4時限(13:00～14:00)	食文化講座(昼食)
5時限(14:10～15:00)	言語講座Ⅲ

